

平成29年度
事業報告及び決算報告書

— 目 次 —

公益財団法人千葉県下水道公社の概要	1
平成29年度事業報告	
I 事業概要	2
II 事業別概要	3
公益目的事業	
1. 普及啓発事業	3
2. 管理事業	4
3. 建設事業	6
III 庶務	
評議員会及び理事会の開催状況	7
役職員の状況	
役員一覧表	9
評議員一覧表	9
職員の状況	10
組織図	10
平成29年度決算報告	
貸借対照表	11
正味財産増減計算書	12
正味財産増減計算書内訳表	16
財務諸表に対する注記	19
附属明細書	21
財産目録	22

事業報告書

公益財団法人千葉県下水道公社の概要

下水道は市街地の雨水排除及び生活排水などの汚水処理により都市の生活環境を改善し、河川・湖沼等の水質を保全するために不可欠な施設です。しかしながら、下水道事業着手済の市町村では下水道施設の建設及び維持管理に要する経費の節減並びに技術職員の安定確保、また新たに下水道事業を着手する市町村では財政負担及び技術者の確保等が課題となっています。

このような状況から公益財団法人千葉県下水道公社は、下水道知識の普及啓発、下水道技術者の養成を行い、併せて下水道施設の管理、下水道事業に係る計画設計・建設工事の受託並びに財政援助を積極的に行い、千葉県下水道整備の推進を図ることで、県民の生活環境の改善と河川、湖沼等の水質が保全されることを目的として設立されました。

【概要】

- 1 法人の名称 公益財団法人 千葉県下水道公社
- 2 設立年月日 平成4年3月25日
(平成25年4月1日 公益財団法人として名称変更及び移行登記)
- 3 事業所及び所在地 本社(総務部・建設部・施設管理部)
千葉県美浜区磯辺8-24-1

施設管理部
花見川処理場
千葉県美浜区磯辺8-24-1

花見川第二処理場
千葉県美浜区豊砂7

手賀沼処理場
我孫子市相島新田85-5

江戸川処理場
市川市福栄4-32-2
- 4 役職員及び評議員 P9 参照
- 5 基本財産 3億6千7百万円
(千葉県：2億円 千葉県企業土地管理局 3千万円
県内54市町村：1億3千7百万円)
- 6 事業内容 (1)下水道知識の普及啓発
(2)下水道技術の調査・研究
(3)下水道技術者の養成
(4)流域下水道施設の維持管理等
(5)公共下水道施設の設計・設計積算・施工監理・建設工事・技術的支援
(6)流域下水道施設の設計・設計積算・施工監理・技術的支援

平成29年度事業報告

I 事業概要

当社は、流域下水道の維持管理及び公共下水道に関する業務を行うほか、下水道知識の普及啓発活動、下水道の調査研究及びその成果の活用等を行い、千葉県及び市町村の下水道事業に協力し公衆衛生の向上及び環境保全を目的として事業を行った。

また、平成25年4月1日に公益財団法人へ移行し、新たな体制のもと、これまで培った知識や経験を活かし、公益性の高い法人として、より一層の適正かつ効率的な事業運営に役職員が一丸となって努めた。

- 1 「経営計画（平成28～32年度）」に基づき、公共用水域の水質保全や循環型社会の構築などに努めるとともに下水道事業を総合的にサポートするために資質の向上に努め、目的達成を目指した。

「経営理念」

- 1 県民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、適正な下水処理に努めます。
- 2 下水道の持つ資源やエネルギーを有効的に活用し、循環型社会構築のため、その一翼を担う公社を目指します。
- 3 下水道事業を総合的にサポートする公社として、さらなる技術力向上に努めます。
- 4 効率的な業務執行に努め、健全な公社運営を目指します。

- 2 「下水道の日」（9月10日）を中心に幹線道路に横断幕を設置し、地元紙へ寄稿するとともに広告を掲載し下水道についてのPRや理解を深めてもらう広報活動を行った。
- 3 下水道教室や親子下水道教室（施設見学会）等を開催し、実際に見て・触れることにより下水道の役割や仕組みを体験してもらう活動を行った。
- 4 下水道技術の向上を図るため、下水道技術全般に関する調査研究を行った。
- 5 千葉県や県内市町村の下水道に従事する職員を対象にした講習会を開催し、共通課題や情報交換等を行い、共通認識のもと適正な運転管理が行えるようにした。
- 6 千葉県から印旛沼、手賀沼、江戸川左岸流域流域下水道及び再生水利用下水道、下水処理水再利用の各施設の維持管理業務に係る履行確認業務等を受託し、流入水を適正に処理し、公共用水域の水質保全と循環型社会の構築に寄与した。
- 7 千葉県及び県内市町村から公共下水道施設に係る設計業務、建設工事、施工監理及び流域下水道施設に係る設計積算業務、施工監理業務等を受託し、計画から整備並びに修繕を行った。

II 事業別概要

【普及啓発事業】

1 下水道の日行事

「下水道の日」（9月10日）に合わせて、下水道に対する県民の理解と関心を深めることを目的に次の諸行事を行った。

- ① 下水道推進標語入り横断幕を掲出した。（千葉市稲毛区穴川交差点歩道橋他6か所）
- ② 交通機関での下水道PRポスターを掲示した。（JR線他）
- ③ 県内市町村へ下水道PRポスター及び啓発品（廃油処理剤）を配布した。
- ④ 新聞、フリーペーパー及びラジオでPR広告・放送を行った。（千葉日報・bayfm他）
- ⑤ 集客施設最寄駅の大型スクリーンでPR広告を行った。（海浜幕張駅前他2か所）

2 処理場見学

各流域下水処理場において、説明ビデオ鑑賞後に施設見学を行った。

処理場	(人)													
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計
花見川終末処理場		10	18	188	37	12	117	69	20	0	0	6	3	480
花見川第二終末処理場		6	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	11
手賀沼終末処理場 ※		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
江戸川第二終末処理場		0	0	0	60	14	0	24	0	0	0	0	0	98
計		16	18	188	97	26	117	93	20	5	0	6	3	589

※ 見学受入休止中

3 「出張下水道教室」の開催

職員が小学校へ出向き、下水道の仕組みなどを説明するとともに、実際に汚した水をきれいにする実験や微生物を観察する下水道教室を行った。

また、下水道の正しい使い方を説明して、水環境に負担をかけない生活を家族にも取り組んでもらうように説明した。

実施数 22校 44授業 受講者1,507人
 (累計 230校 437授業 受講者16,052人)

4 「親子下水道教室（施設見学会）」の開催

各終末処理場周辺に住む小学生とその保護者に下水道の仕組みや役割を説明、施設の見学、水質浄化実験の実演、微生物を観察してもらいながら下水道について理解してもらった。

開催日	開催場所	参加者
8月5日	花見川終末処理場	167人
11月25日	江戸川第二終末処理場	120人

5 各種イベントでのブース出展

各イベントに出展し、会場で下水道に関するパネルを掲出しながら説明に加えクイズに参加してもらった。

イベント名	会場	開催日	参加者
上下水道展	流山市生涯学習センター	6月4日	約490人
花と緑のフェスティバル	県立北総花の丘公園	10月14日	約90人
印旛沼流域環境・体験フェア	佐倉ふるさと広場	10月28日	約120人
イベント参加者合計			約700人

6 広報誌等の作成

- ①パンフレット「下水道を学ぼう」の発行
- ②広報誌「きらら」の発行（50号・51号）
- ③業務案内の発行
- ④下水道に関するパネル、ビデオテープ、DVD及び図書の貸出しを行った。

7 下水道技術の調査研究

- ①下水道に係る専門図書を収集した。
- ②共同研究として「超省エネ型ハイブリッド下水処理システムの実証」実験を行うとともに中間結果を第54回下水道研究発表会（主催：公益社団法人日本下水道協会）で発表した。

8 下水道技術者の養成

市町村及び県下水道担当職員を対象とする講習会を実施した。

8月29日開催（受講者数 61人）

テーマ 下水道の技術継承について

講師 中里 卓治氏

1月18日開催（受講者数 64人）

テーマ 管路の維持管理、点検・調査、管更生について

講師 日本下水道事業団研修センター

専任講師 長澤 不二夫氏

【管理事業】

1 印旛沼流域下水道施設管理受託

千葉県から千葉市、佐倉市他（計13市町）の印旛沼流域の汚水を処理する流域下水道施設の維持管理に係る履行確認業務を受託した。

2 手賀沼流域下水道施設管理受託

千葉県から松戸市、柏市他（計7市）の手賀沼流域の汚水を処理する流域下水道施設の維持管理に係る履行確認業務を受託した。

3 江戸川左岸流域下水道施設管理受託

千葉県から市川市、船橋市他（計8市）の江戸川左岸流域の汚水を処理する流域下水道施設及び江戸川第二終末処理場の覆蓋上部等に建設された「いこいの広場」の維持管理業務（市川市管理部分を除く）を受託した。

4 再生水利用下水道施設管理受託

千葉県から、印旛沼流域下水道花見川終末処理場の二次処理水を高度処理し、再利用水として幕張新都心の一部地区に供給する再生水利用下水道施設の維持管理に係る履行確認業務を受託した。

5 下水処理水再利用施設管理受託

千葉県から、印旛沼流域下水道花見川終末処理場の二次処理水を幕張新都心地区において地域冷暖房システムの熱源として送水する下水処理水再利用施設の維持管理業務を受託した。

6 花見川処理水再利用事業

幕張新都心地区において東京都市サービス㈱が行う地域冷暖房事業の熱源として花見川終末処理場の処理水を千葉県から承認された処理水利用権に基づき供給した。

流域下水道施設の概要

流域名	印旛沼 流域下水道		手賀沼 流域下水道	江戸川左岸 流域下水道
終末処理場	花見川 終末処理場	花見川第二 終末処理場	手賀沼 終末処理場	江戸川第二 終末処理場
供用開始	昭和49年4月	平成6年6月	昭和56年4月	昭和56年4月
関係都市数	12市1町		7市	8市
	千葉市、佐倉市、成田市、八千代市 船橋市、鎌ヶ谷市、習志野市 四街道市、八街市、印西市、白井市 富里市、酒々井町		松戸市、柏市 流山市、我孫子市 鎌ヶ谷市、印西市 白井市	市川市、船橋市 松戸市、野田市 柏市、流山市 鎌ヶ谷市、浦安市
処理場面積	約21ha	約24ha	約40ha	約26ha
流入水量(年間)	101,620,593m ³	56,660,570m ³	76,301,809m ³	131,715,960m ³
同 (日平均)	278,413m ³ /日	155,234m ³ /日	209,046m ³ /日	360,866m ³ /日
管渠延長	166.4km		88.3km	105.0km

施設名	再生水利用下水道施設	下水処理水再使用施設
供用開始	平成元年10月	平成3年10月
供給地域	幕張新都心地区 幕張海浜公園ほか7施設	幕張新都心地区 約48.9ha
供給水量(年間)	249,149m ³	24,587,665m ³
同 (日平均)	683m ³	67,363m ³

【建設事業】

1 公共下水道設計業務受託（9団体）

木更津市、成田市、佐倉市、浦安市、印西市、富里市、香取市、芝山町、長生村から幹線管渠等の実施設計業務を受託した。

2 公共下水道設計積算業務受託（2団体）

袖ヶ浦市、長生村から公共下水道施設に係る設計積算業務を受託した。

3 公共下水道建設工事受託（13団体）

市川市、木更津市、茂原市、成田市、佐倉市、浦安市、八街市、印西市、白井市、富里市、香取市、芝山町、君津富津広域下水道組合から幹線管渠等の建設工事を受託した。

4 公共下水道施工監理受託（2団体）

袖ヶ浦市、長生村から公共下水道施設の建設工事に係る施工監理を受託した。

5 流域下水道設計積算業務受託

千葉県印旛沼、手賀沼、江戸川各下水道事務所から、流域下水道施設の修繕工事に係る設計積算業務を受託した。

6 流域下水道施工監理受託

千葉県印旛沼、手賀沼、江戸川各下水道事務所から、流域下水道施設の修繕工事に係る施工監理業務を受託した。

7 流域下水道業務技術的支援受託

千葉県印旛沼、手賀沼、江戸川各下水道事務所から、流域下水道施設に係る設備台帳等のデータベースの作成業務を受託した。

Ⅲ 庶 務

評議員会及び理事会の開催状況

平成29年度における評議員会及び理事会の開催は次のとおり。

【評議員会】

回	開催（決議）年月日	決 定 事 項	
第1回 (臨時)	平成29年4月1日 (決議の省略)	議案第1号	公益財団法人千葉県下水道公社理事の選任について
第2回 (定時)	平成29年6月20日	議案第1号	平成28年度事業報告及び決算報告の承認について
		議案第2号	公益財団法人千葉県下水道公社評議員の任期満了に伴う再任について
		議案第3号	公益財団法人千葉県下水道公社理事の選任について
		報告事項	平成29年度予算について 剰余金に係る千葉県公益認定等審議会への報告について

【理 事 会】

回	開催（決議）年月日	決 定 事 項	
第1回 (臨時)	平成29年4月1日 (決議の省略)	議案第1号	業務執行理事を選定し、専務理事にすることについて
		議案第2号	業務執行理事を選定し、常務理事にすることについて
第2回 (臨時)	平成29年4月17日 (決議の省略)	議案第1号	公益財団法人千葉県下水道公社の常勤役員報酬月額決定について
第3回 (定時)	平成29年5月31日	議案第1号	平成28年度事業及び決算報告について
		議案第2号	平成29年度第2回評議員会及び付議する事項について
		報告事項	剰余金に係る千葉県公益認定等審議会への報告について 代表理事・業務執行理事の業務執行状況の報告について
第4回 (臨時)	平成29年10月20日	議案第1号	千葉県公益認定等審議会への最終報告書の提出について
		議案第2号	剰余金の積み立てについて（その1）
		議案第3号	剰余金の積み立てについて（その2）
		議案第4号	剰余金の積み立てについて（その3）
		議案第5号	平成29年度補正収支予算（その1）について

回	開催（決議）年月日	決 定 事 項	
第5回 （臨時）	平成30年 1 月 1 1 日 （決議の省略）	議案第1号	公益財団法人千葉県下水道公社職員給与支給規程の一部を改正する規程の制定について
		議案第2号	公益財団法人千葉県下水道公社職員の再雇用に関する規程の一部を改正する規程について
		議案第3号	公益財団法人千葉県下水道公社職員退職手当支給規程の一部を改正する規程の制定について
		議案第4号	公益財団法人千葉県下水道公社の常勤役員報酬月額の設定について
第6回 （定時）	平成30年 3 月 2 2 日	議案第1号	平成29年度補正収支予算（第2号）について
		議案第2号	平成30年度事業計画及び収支予算について
		報告事項	代表理事・業務執行理事の業務執行状況の報告について

役職員の状況

【評議員】

平成30年 3月31日現在

役職名	氏名	備考
評議員	鈴木 徹	税理士（国税庁出身）
評議員	太田 三郎	千葉商科大学商経学部長
評議員	武間 豊夫	元当公社理事長（千葉県出身）
評議員	生田 昌司	千葉県睦沢町代表監査委員（千葉県出身）

任期：4年（平成29年6月20日から平成32年6月開催の評議員会の終結の時まで）

【役員】

平成30年 3月31日現在

役職名	氏名	備考	
理事長	早川 徹		常勤
専務理事	豊島 輝雄	（総務部長事務取扱）	常勤
常務理事	増田 亨	（建設部長事務取扱）	常勤
理事	行方 寛	千葉県県土整備部都市整備局長	非常勤
理事	中野 政夫	市川市水と緑の部長	非常勤
理事	正林 正任	茂原市都市建設部長	非常勤
理事	君島 昭一	柏市土木部長	非常勤
理事	豊田 和男	八千代市上下水道局長	非常勤
理事	齋藤 稔	芝山町まちづくり課都市下水担当課長	非常勤

任期：2年（平成28年6月7日から平成30年6月開催の評議員会の終結の時まで）

【監事】

監事	立野 文雄	袖ヶ浦市都市建設部長	非常勤
監事	庄司 末光	公認会計士	非常勤

任期：4年（平成28年6月7日から平成32年6月開催の評議員会の終結の時まで）

【職員の状況】

平成30年3月31日現在 (単位:人)

所 属	千葉県からの派遣	プロパー	計
総務部	部長 ※1		
	総務課	2	6
	計	2	6
施設管理部	部長		1
	管理課		4
	花見川処理場		7
	花見川第二処理場		4
	手賀沼処理場		6
	江戸川処理場		8
計		30	
建設部	部長 ※2		
	建設課	1	10
	計	1	10
合計	3	46	49

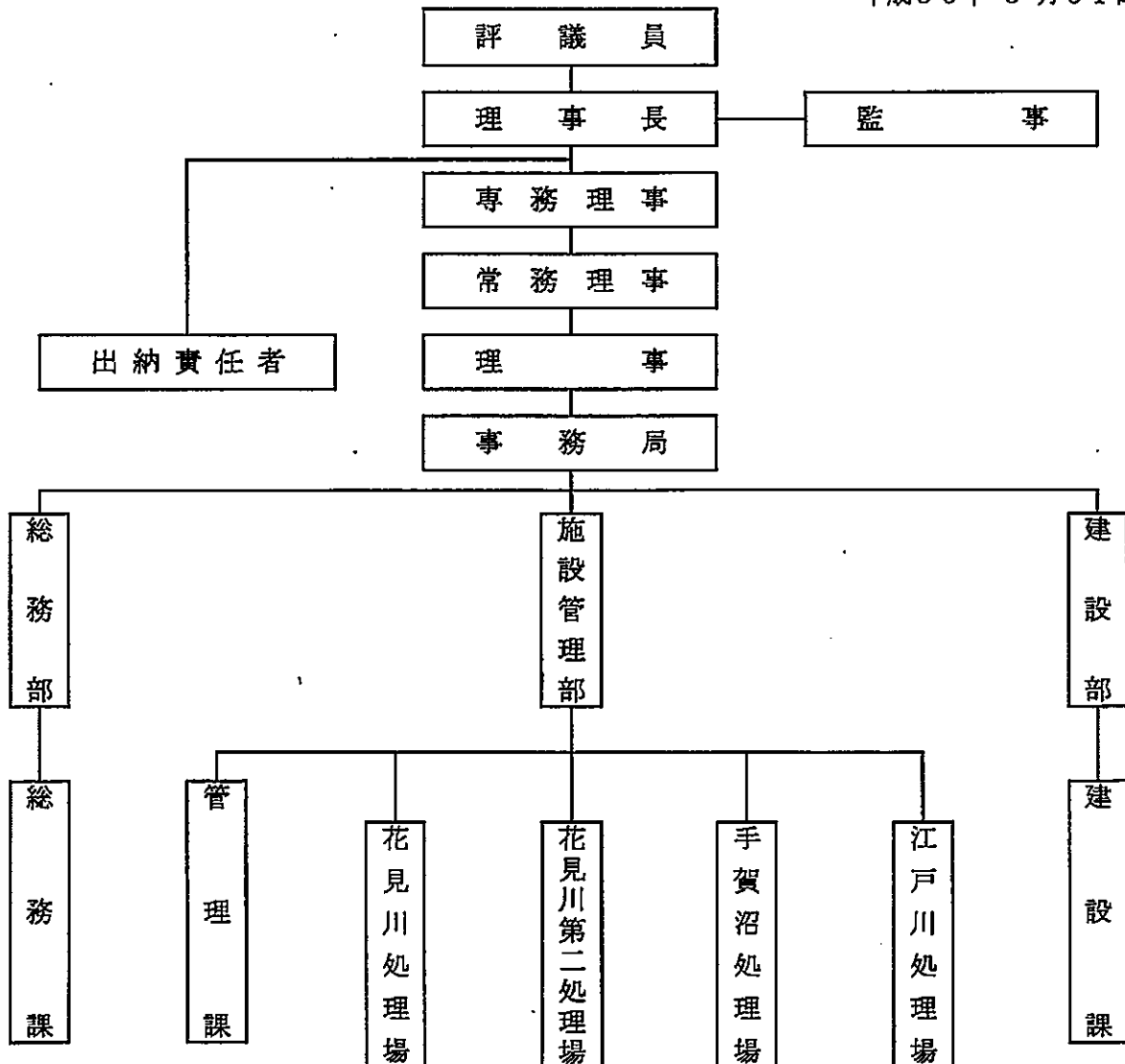
※1 専務理事兼務

※2 常務理事兼務

プロパー職員数に嘱託職員(4人)を含む。

【組織図】

平成30年3月31日現在



決 算 報 告 書
(財 務 諸 表)

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,441,378,890	1,330,448,175	110,930,715
未収金	1,316,025,303	1,134,417,568	181,607,735
前払金	0	66,882	△ 66,882
仮払金	0	50,000	△ 50,000
未成工事支出金	512,206,623	206,144,514	306,062,109
流動資産合計	3,269,610,816	2,671,127,139	598,483,677
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産普通預金	7,036,118	7,047,313	△ 11,195
基本財産投資有価証券	359,963,882	359,952,687	11,195
基本財産合計	367,000,000	367,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	323,788,787	337,420,415	△ 13,631,628
調査研究事業積立資産	12,105,000	12,105,000	0
普及啓発事業積立資産	400,000,000	400,000,000	0
特定資産合計	735,893,787	749,525,415	△ 13,631,628
(3) その他固定資産			
工具器具備品	946,300	946,300	0
工具器具備品減価償却累計額	△ 946,298	△ 946,298	0
電話加入権	859,200	859,200	0
長期貸付金	270,651	347,302	△ 76,651
その他固定資産合計	1,129,853	1,206,504	△ 76,651
固定資産合計	1,104,023,640	1,117,731,919	△ 13,708,279
資産合計	4,373,634,456	3,788,859,058	584,775,398
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,879,896,138	1,633,477,125	246,419,013
前受金	513,487,240	214,762,000	298,725,240
預り金	209,209,094	175,715,624	33,493,470
賞与引当金	31,095,254	33,119,759	△ 2,024,505
流動負債合計	2,633,687,726	2,057,074,508	576,613,218
2. 固定負債			
退職給付引当金	323,788,787	337,420,415	△ 13,631,628
固定負債合計	323,788,787	337,420,415	△ 13,631,628
負債合計	2,957,476,513	2,394,494,923	562,981,590
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	367,000,000	367,000,000	0
指定正味財産合計	367,000,000	367,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(367,000,000)	(367,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	1,049,157,943	1,027,364,135	21,793,808
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(412,105,000)	(412,105,000)	0
正味財産合計	1,416,157,943	1,394,364,135	21,793,808
負債及び正味財産合計	4,373,634,456	3,788,859,058	584,775,398

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(1)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,129,595	3,753,901	△ 624,306
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	996	999	△ 3
③ 事業収益			
下水道知識普及啓発事業収益	765,000	776,250	△ 11,250
印旛沼流域下水道管理受託事業収益	43,610,562	45,141,659	△ 1,531,097
花見川第二処理場管理受託事業収益	38,516,239	46,942,659	△ 8,426,420
手賀沼流域下水道管理受託事業収益	45,113,569	47,812,128	△ 2,698,559
江戸川流域下水道管理受託事業収益	2,313,506,652	2,327,838,476	△ 14,331,824
再生水利用下水道管理受託事業収益	1,285,531	1,461,701	△ 176,170
下水処理水再利用管理受託事業収益	82,661,757	84,437,808	△ 1,776,051
花見川処理水再利用事業収益	92,249,053	91,878,621	370,432
公共下水道設計業務受託事業収益	234,675,932	275,638,896	△ 40,962,964
公共下水道設計積算業務受託事業収益	11,000,002	12,194,448	△ 1,194,446
公共下水道建設工事受託事業収益	2,647,493,311	1,588,824,086	1,058,669,225
公共下水道施工監理受託事業収益	20,453,704	30,907,409	△ 10,453,705
公共下水道業務技術的支援受託事業収益	0	0	0
流域下水道設計積算業務受託事業収益	105,338,444	187,050,000	△ 81,711,556
流域下水道施工監理受託事業収益	44,345,049	83,750,000	△ 39,404,951
流域下水道業務技術的支援受託事業収益	800,000	1,400,000	△ 600,000
事業収益計	5,681,814,805	4,826,054,141	855,760,664
④ 雑収益			
受取利息	1,992	1,998	△ 6
雑収益	15,115	23,083	△ 7,968
雑収益計	17,107	25,081	△ 7,974
経常収益計	5,684,962,503	4,829,834,122	855,128,381
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	20,380,154	20,263,530	116,624
報酬	1,485,814	1,477,998	7,816

(2)

科 目	当 年 度	前 年 度	增 減
給料	196,330,186	190,642,736	5,687,450
諸手当	115,688,462	114,093,686	1,594,776
法定福利費	56,983,573	55,583,257	1,400,316
退職給付費用	14,698,175	29,202,805	△ 14,504,630
賃金	4,351,779	4,163,830	187,949
旅費	1,889,834	2,417,011	△ 527,177
厚生費	1,800,131	1,553,383	246,748
会議費	161,515	171,344	△ 9,829
消耗品費	640,969,972	634,907,625	6,062,347
燃料費	3,443,321	1,442,764	2,000,557
印刷製本費	3,001,566	2,844,907	156,659
光熱水費	203,700	188,009	15,691
通信運搬費	3,131,817	2,961,877	169,940
手数料	602,701	610,484	△ 7,783
賃借料	17,872,008	17,032,949	839,059
修繕費	501,151,977	491,834,760	9,317,217
備品費	3,225,600	2,833,609	391,991
保険料	260,835	259,021	1,814
交際費	18,253	25,419	△ 7,166
諸税公課費	4,382,193	4,546,025	△ 163,832
広告費	406,443	405,883	560
諸謝金	154,066	156,244	△ 2,178
支払負担金	2,798,151	3,134,624	△ 336,473
委託料	1,400,652,132	1,466,046,433	△ 65,394,301
工事費	2,520,542,884	1,523,876,071	996,666,813
施設管理費	92,249,053	91,878,621	370,432
施工管理費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
支払寄付金	23,654	23,530	124
賞与引当金繰入額	30,243,857	32,162,107	△ 1,918,250
雑費	77,806	75,683	2,123
事業費計	5,639,181,612	4,696,816,225	942,365,387
②管理費			
役員報酬	5,467,846	5,572,470	△ 104,624
報酬	398,633	406,449	△ 7,816
給料	5,530,939	5,620,003	△ 89,064
諸手当	4,186,352	4,321,244	△ 134,892
法定福利費	2,539,561	2,573,660	△ 34,099
退職給付費用	610,580	1,063,225	△ 452,645
賃金	435,346	434,702	644

(3)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅費	103,062	89,372	13,690
厚生費	479,313	421,889	57,424
会議費	43,333	47,119	△ 3,786
消耗品費	916,934	934,295	△ 17,361
燃料費	26,369	26,266	103
印刷製本費	15,611	27,081	△ 11,470
光熱水費	0	0	0
通信運搬費	215,196	241,069	△ 25,873
手数料	67,259	69,157	△ 1,898
賃借料	1,284,647	1,306,071	△ 21,424
修繕費	22,127	23,209	△ 1,082
備品費	0	6,039	△ 6,039
保険料	0	0	0
交際費	4,896	6,989	△ 2,093
諸税公課費	888	6,039	△ 5,151
広告費	28,557	29,117	△ 560
諸謝金	33,104	42,966	△ 9,862
支払負担金	348,214	368,546	△ 20,332
委託料	360,539	393,760	△ 33,221
支払寄付金	6,346	6,470	△ 124
賞与引当金繰入額	851,397	957,652	△ 106,255
雑費	10,034	9,993	41
管理費計	23,987,083	25,004,852	△ 1,017,769
経常費用計	5,663,168,695	4,721,821,077	941,347,618
当期経常増減額	21,793,808	108,013,045	△ 86,219,237
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	21,793,808	108,013,045	△ 86,219,237
一般正味財産期首残高	1,027,364,135	919,351,090	108,013,045
一般正味財産期末残高	1,049,157,943	1,027,364,135	21,793,808

(4)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,129,595	3,753,901	△ 624,306
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,129,595	△ 3,753,901	624,306
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	367,000,000	367,000,000	0
指定正味財産期末残高	367,000,000	367,000,000	0
III 正味財産期末残高	1,416,157,943	1,394,364,135	21,793,808

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(1)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	3,129,595			3,129,595
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	996			996
③ 事業収益				
下水道知識普及啓発事業収益	765,000			765,000
印旛沼流域下水道管理受託事業収益	43,610,562			43,610,562
花見川第二処理場管理受託事業収益	38,516,239			38,516,239
手賀沼流域下水道管理受託事業収益	45,113,569			45,113,569
江戸川流域下水道管理受託事業収益	2,313,506,652			2,313,506,652
再生水利用下水道管理受託事業収益	1,285,531			1,285,531
下水処理水再利用管理受託事業収益	82,661,757			82,661,757
花見川処理水再利用事業収益	92,249,053			92,249,053
公共下水道設計業務受託事業収益	234,675,932			234,675,932
公共下水道設計積算業務受託事業収益	11,000,002			11,000,002
公共下水道建設工事受託事業収益	2,647,493,311			2,647,493,311
公共下水道施工監理受託事業収益	20,453,704			20,453,704
流域下水道設計積算業務受託事業収益	81,351,361	23,987,083		105,338,444
流域下水道施工監理受託事業収益	44,345,049			44,345,049
流域下水道業務技術的支援受託事業収益	800,000			800,000
事業収益計	5,657,827,722	23,987,083	0	5,681,814,805
④ 雑収益				
受取利息	1,992			1,992
雑収益	15,115	0		15,115
雑収益計	17,107	0	0	17,107
経常収益計	5,660,975,420	23,987,083	0	5,684,962,503
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	20,380,154			20,380,154
報酬	1,485,814			1,485,814
給料	196,330,186			196,330,186
諸手当	115,688,462			115,688,462

(2)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
法定福利費	56,983,573			56,983,573
退職給付費用	14,698,175			14,698,175
賃金	4,351,779			4,351,779
旅費	1,889,834			1,889,834
厚生費	1,800,131			1,800,131
会議費	161,515			161,515
消耗品費	640,969,972			640,969,972
燃料費	3,443,321			3,443,321
印刷製本費	3,001,566			3,001,566
光熱水費	203,700			203,700
通信運搬費	3,131,817			3,131,817
手数料	602,701			602,701
賃借料	17,872,008			17,872,008
修繕費	501,151,977			501,151,977
備品費	3,225,600			3,225,600
保険料	260,835			260,835
交際費	18,253			18,253
諸税公課費	4,382,193			4,382,193
広告費	406,443			406,443
諸謝金	154,066			154,066
支払負担金	2,798,151			2,798,151
委託料	1,400,652,132			1,400,652,132
工事費	2,520,542,884			2,520,542,884
施設管理費	92,249,053			92,249,053
施工管理費	0			0
減価償却費	0			0
支払寄付金	23,654			23,654
賞与引当金繰入額	30,243,857			30,243,857
雑費	77,806			77,806
事業費計	5,639,181,612	0	0	5,639,181,612
②管理費				
役員報酬		5,467,846		5,467,846
報酬		398,633		398,633
給料		5,530,939		5,530,939
諸手当		4,186,352		4,186,352
法定福利費		2,539,561		2,539,561
退職給付費用		610,580		610,580
賃金		435,346		435,346
旅費		103,062		103,062
厚生費		479,313		479,313
会議費		43,333		43,333
消耗品費		916,934		916,934

(3)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
燃料費		26,369		26,369
印刷製本費		15,611		15,611
光熱水費		0		0
通信運搬費		215,196		215,196
手数料		67,259		67,259
貸借料		1,284,647		1,284,647
修繕費		22,127		22,127
備品費		0		0
保険料		0		0
交際費		4,896		4,896
諸税公課費		888		888
広告費		28,557		28,557
諸謝金		33,104		33,104
支払負担金		348,214		348,214
委託料		360,539		360,539
支払寄付金		6,346		6,346
賞与引当金繰入額		851,397		851,397
雑費		10,034		10,034
管理費計	0	23,987,083	0	23,987,083
経常費用計	5,639,181,612	23,987,083	0	5,663,168,695
当期経常増減額	21,793,808	0	0	21,793,808
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	21,793,808	0	0	21,793,808
一般正味財産期首残高	1,027,364,135	0	0	1,027,364,135
一般正味財産期末残高	1,049,157,943	0	0	1,049,157,943
II 指定正味財産増減の部				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	3,129,595	0		3,129,595
② 一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 3,129,595	0		△ 3,129,595
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	367,000,000		0	367,000,000
指定正味財産期末残高	367,000,000		0	367,000,000
III 正味財産期末残高	1,416,157,943	0	0	1,416,157,943

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産 . . . 定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

ア. 賞与引当金 職員に対する賞与（期末勤勉手当）の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき見積額を計上している。

イ. 退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産普通預金	7,047,313		11,195	7,036,118
基本財産投資有価証券	359,952,687	11,195		359,963,882
小計	367,000,000	11,195	11,195	367,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	337,420,415		13,631,628	323,788,787
調査研究事業積立資産	12,105,000		0	12,105,000
普及啓発事業積立資産	400,000,000			400,000,000
小計	749,525,415	0	13,631,628	735,893,787
合計	1,116,525,415	11,195	13,642,823	1,102,893,787

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
基本財産普通預金	7,036,118	7,036,118	—	—
基本財産投資有価証券	359,963,882	359,963,882	—	—
小計	367,000,000	367,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	323,788,787	—	—	323,788,787
調査研究事業積立資産	12,105,000	—	12,105,000	—
普及啓発事業積立資産	400,000,000	—	400,000,000	—
小計	735,893,787	—	412,105,000	323,788,787
合計	1,102,893,787	367,000,000	412,105,000	323,788,787

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
千葉県公募公債			
平成20年度第6回(10年)	39,999,083	40,368,400	369,317
平成21年度第7回(10年)	39,995,603	40,820,400	824,797
平成22年度第7回(10年)	39,997,944	40,913,600	915,656
平成23年度第4回(10年)	39,993,033	41,501,200	1,508,167
平成24年度第9回(10年)	39,990,186	41,543,200	1,553,014
平成25年度第12回(10年)	39,988,033	41,398,000	1,409,967
平成26年度第4回(10年)	40,000,000	41,239,600	1,239,600
平成27年度第4回(10年)	40,000,000	41,464,000	1,464,000
平成28年度第6回(10年)	40,000,000	40,073,200	73,200
合 計	359,963,882	369,321,600	9,357,718

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息への振替額	3,129,595
合 計	3,129,595

6. その他

○ 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

職員退職手当支給規程に基づく退職一時金制度、中小企業退職金共済制度と閉鎖型確定給付年金制度を採用している。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	425,208,206
②中小企業退職金共済からの支給見込額	101,419,419
③退職給付引当金(①-②)	323,788,787

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 退職給付費用(勤務費用)	15,308,755
----------------	------------

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、簡便法を採用しており、退職給付に係わる期末自己都合要支給額から中小企業退職金共済制度の退職金支給見込額を除いた額を退職給付引当金として計上している。

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の「2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	33,119,759	31,095,254	33,119,759	0	31,095,254
退職給付引当金	337,420,415	12,788,755	26,420,383	0	323,788,787

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金	運転資金として	
		千葉銀行本店営業部		1,331,965,377
		千葉興業銀行本店営業部		89,397,757
		京葉銀行本店営業部		15,756
		定期預金		
		千葉銀行本店営業部		10,000,000
	京葉銀行本店営業部	10,000,000		
未収金	受託市町村等	公益目的事業に係る受託収益等	1,316,025,303	
未成工事支出金		繰越工事の支出済工事費	512,206,623	
流動資産合計				3,269,610,816
(固定資産)				
基本財産	現金預金	普通預金	公益目的保有財産で運用益を公益目的事業の財源とする。	
		千葉銀行本店営業部		7,036,118
	投資有価証券	千葉県公募公債(10年) 9口		359,963,882
				(基本財産計)
特定資産	退職給付引当資産	普通預金	引当見合の引当資産として管理している。	
		千葉興業銀行本店営業部		313,788,787
		定期預金		
		千葉興業銀行本店営業部		10,000,000
	調査研究事業積立資産	普通預金	公益目的事業の推進のために引当資産として保有している	
		千葉銀行本店営業部		12,105,000
	普及啓発事業積立資産	普通預金	公益目的事業の推進のために引当資産として保有している	
		千葉銀行本店営業部		400,000,000
その他固定資産	工具器具備品	金属名板他 (工具器具備品減価償却累計額)	公益目的事業のため財産として保有している	946,300 △ 946,298
	電話加入権		公益目的事業で使用するため保有している	859,200
	長期貸付金	職員貸付金	公益目的事業担当職員への貸付金	270,651
固定資産合計				1,104,023,640
資産合計				4,373,634,456
(流動負債)				
	未払金	業者に対する未払金	公益目的事業に係る未払金	1,879,896,138
	前受金	未成工事費 市川市他	公益目的事業に係る前受収益	513,487,240
	預り金	受託料精算残金	公益目的事業の精算残金	209,209,094
	賞与引当金	職員賞与当年度負担見込額	公益目的事業担当職員への賞与引当金	31,095,254
流動負債合計				2,633,687,726
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対する退職債務		323,788,787
固定負債合計				323,788,787
負債合計				2,957,476,513
正味財産				1,416,157,943